

一般質問通告一覧表
(令和4年6月定例会)

| 通告番号 | 氏名 |
|------|-------|
| 通告1番 | 菊池美知男 |
| 通告2番 | 藤島 一浩 |
| 通告3番 | 小木 芳郎 |
| 通告4番 | 渡辺 実 |
| 通告5番 | 乾 初美 |
| 通告6番 | 瀬谷 京子 |
| 通告7番 | 瀬谷 寿一 |
| 通告8番 | 関根 信次 |



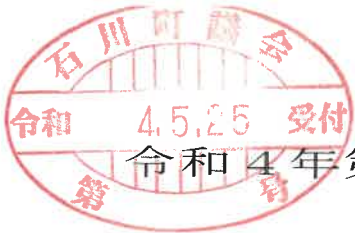
令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

| 通告 1 番 | 令和4年 5月25日 午前10時52分 受付 | |
|---|--|----------------------|
| 次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。 | | |
| 令和4年 5月25日 | | |
| 質問者 3 番議員 菊池 美知男 | | |
| 石川町議会議長 草野 伝明 殿 | | |
| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
| 1. 健康長寿への取り組みについて | <p>心身ともに健康で長生きすることは、町民全ての願いであり、そのためには、主に運動や食事といった生活習慣や健診等は大切であることから、コロナ禍における、本町における取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 運動を日常的に取り入れ習慣づけるための推進について</p> <p>(2) 食事のバランスや塩分制限等の啓発や奨励について</p> <p>(3) 飲酒、喫煙習慣の抑止策について</p> <p>(4) 集団検診の実施状況や受診率について</p> <p>(5) 心の健康管理について</p> | 町長 保健福祉課長 |
| 2. マイナンバーカード制度について | <p>政府は、デジタル社会構築のため、そのインフラとなるマイナンバーカードの普及を推進しているが、情報漏洩の不安や、無くても不自由を感じないとの調査結果もある。そこで、本町における現状等について伺う。</p> <p>(1) マイナンバーカードを取得するメリットやデメリットまたその必要性について</p> <p>(2) 本町における普及率とその向上に向けた今後の取り組みについて</p> | 町長 町民課長 |
| 3. 災害に強い町づくりについて | <p>令和元年東日本台風による被害を受け、町民は非常に不安に思っている。そこで、被害の復旧状況や今後の整備計画について伺う。</p> <p>(1) 千五沢ダムの改修状況について</p> <p>(2) 本町を流れる河川の堆砂除去等の実施状況や今後の計画について</p> <p>(3) 今までの教訓を活かし、水害を未然に防ぐための河川や堰、水門等の日常管理について</p> | 町長 農政課長 都市建設課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

| 通告 2 番 | | 令和4年 5月25日 午前 11時 〆7分 受付 |
|---|--|--|
| 次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。 | | |
| 令和4年 5月25日 | | |
| 質問者 2 番議員 藤島 一浩 | | |
| 石川町議会議長 草野 伝明 殿 | | |
| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
| 1. 障がい者に優しいまちづくりについて | すべての人々、特に障がいを持っている人が安心して快適に暮らすことができる、人に優しいまちづくりを進めていくためには、バリアフリー化の推進が重要であると考えます。そこで次の点について伺う。 (1) 公共施設や町道歩道等のバリアフリー化のこれまでの取り組みと評価について (2) バリアフリー化の今後の推進方法について (3) 避難所における障がい者等に対する対応について (4) 窓口での手話通訳の対応について | 町長 企画商工課長 防災環境課長 都市建設課長 町民課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

| 通告 3 番 | 令和4年 5月25日 午前12時00分 受付 | |
|--|---|---|
| <p>次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。</p> <p>令和4年 5月25日</p> <p>質問者 6 番議員 小木 芳郎</p> <p>石川町議会議長 草野 伝明 殿</p> | | |
| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
| 1. 塩田町政、4年の成果について | <p>4年前、塩田町長は公約として、「開かれた町政」、「活力ある町政」、「公正・公平な町政」を掲げたが、それらの成果や進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 町民との対話の日について</p> <p>(2) 道の駅について</p> <p>(3) 若者向けマイホーム一戸建て土地固定資産税相当額の5年間補助について</p> <p>(4) 子供向け予防接種の無料化について</p> <p>(5) ドクターヘリ用ヘリポートの設置について</p> <p>(6) 町内企業の育成と雇用の拡大について</p> <p>(7) 次期町政運営について</p> | <p>町長</p> <p>総務課長</p> <p>都市建設課長</p> <p>町民課長</p> <p>防災環境課長</p> <p>企画商工課長</p> |
| 2. 農業振興について | <p>農業を取り巻く環境は以前よりも大きく変化し、農産物の価格低下や米価の安値問題など課題が多い。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 町が考える持続可能な農業支援策について</p> <p>(2) 石川町農業経営改善支援事業の概要と申込者数について</p> <p>(3) 農業専門員の活動について</p> | <p>町長</p> <p>農政課長</p> |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 4 番

令和4年 5月25日 午後 3 時 35分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和4年 5月25日

質問者 9 番議員 渡辺 実

石川町議会議長 草野 伝明 殿

| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
|---------------------|---|------------------------|
| 1. 道の駅建設計画について | <p>令和2年6月、道の駅整備検討委員会が設置され、検討が始まり、令和3年9月に基本構想及び基本計画が策定され、建設に向けて進められている。</p> <p>しかし、町民からは道の駅建設に対する不安や建設場所をめぐっても心配の声が多く出されている。また、建設目的や効果を疑問視する状況もある。そこで次の事項について考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 道の駅建設の目的と効果について(2) 建設場所の選定理由について(3) 事業費と財源について(4) 来客者数と収支予測について(5) 建設におけるDBO方式について | 町長 農政課長 |
| 2. 川井橋の災害復旧について | <p>令和元年の台風19号で78年ぶりの大水害に襲われ、甚大な被害となった。このとき、川井橋も流され、未だに復旧がされていない。川井橋は県道白河・石川線と川井地区、国道118号線を結ぶ橋として、大変重要な役割を担ってきた。災害によって流された橋がなぜ復旧されないのか疑問が残るし、地元からも要望書が提出されている。復旧に向けた計画を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 復旧に向けた取り組み経過について(2) 復旧計画とスケジュールについて(3) 地元町民への説明および協議状況について | 町長 都市建設課長 |
| 3. 旧雇用促進住宅跡地の活用について | <p>旧雇用促進住宅跡地の活用は、令和3年6月定例会の一般質問で「若者・子育て世帯の移住・定住を推進するために活用する」と答弁があったが、進行状況と今後の進め方について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 活用方針について(2) 今後の進め方について | 町長 企画商工課長 都市建設課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 5 番

令和4年 5月25日 午後 3 時 57分 受付

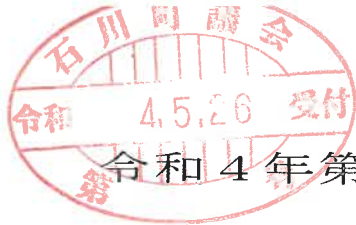
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和4年 5月25日

質問者 1 番議員 乾 初美

石川町議会議長 草野 伝明 殿

| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
|-------------------------------|--|-----------------------------|
| 1. 塩田町政1期4年間の総括について | <p>塩田町長は、公約の実現状況をふまえ、どのように総括されているか伺う。</p> <p>(1) 1期4年間でどのように評価されているか</p> | 町長 |
| 2. 今後の通学支援事業のあり方と通学路の安全確保について | <p>自家用車による児童生徒通学者の増加により、徒歩通学者、自転車通学者、文教地区を利用する人の安全の確保に課題が生じている。また、今年度も県内では、声かけやつきまとい、不審者情報が相次いでおり、通学路の安全確保と防犯対策について、再度見直すべきである。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 今後の通学支援事業のあり方について、町の考えは</p> <p>(2) 通学路の安全確保について</p> | 町長 防災環境課長 教育長 教育課長 |
| 3. 定住人口増施策と移住への取り組みについて | <p>本町でも、人口減少対策・移住定住に取り組んでいるが、人口・出生率の減少に歯止めがかかっていないのが現状である。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 人口減少対策・移住定住への今後の取り組みについて</p> | 町長 企画商工課長 農政課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 6 番

令和4年 5月26日 午前 10時 5分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和4年 5月26日

質問者 10 番議員 瀬谷 京子

石川町議会議長 草野 伝明 殿

| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
|-----------------------------|---|--------------|
| 1. 「石川町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」について | 近年、温暖化や自然災害の大型化さらに世界的な感染症の拡大は、人々の生活や社会経済に多大な影響を及ぼしている。私たちは環境問題への認識を更に高める必要がある。そこで、次の点について伺う。 (1) 令和4年度から10年間を計画期間とする本計画の概要について (2) 目的達成のための具体的方策について (3) 本町のごみ処理の現状と課題について (4) 町民一人ひとりの意識づけのための啓蒙活動について (5) ごみ出し支援制度の考え方について | 町長 防災環境課長 |
| 2. まちなかの再生と空き地、空き家対策について | 現在も町なかのあちこちで解体作業が行われている。更地が増え、街並みが刻々と変わっていく。早急にまちなか再生への対策が求められている。そこで、次の点について伺う。 (1) 空き家バンクの現状と今後の取り組みについて (2) 3月に協定締結した古民家・空き家活用に向けた包括的連携協定の内容について (3) 古民家再生協会について (4) 本町には古民家（築50年以上）が420戸あるが、協定締結後の活用状況について | 町長 都市建設課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 7 番

令和4年 5月26日 午前 10 時 40 分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和4年 5月26日

質問者 5 番議員 瀬谷 寿一

石川町議会議長 草野 伝明 殿

| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答弁を求める者 |
|----------------------|---|--|
| 1. 急激な過疎化進行への対策について | <p>中山間地での過疎化が著しい。長い歴史のある里山の暮らしが消えようとしている。人と自然の共生は、地球レベルの問題でもある。「里山は地球の未来」と表現する専門家もいる。不便な山間地で生活する人も笑顔で生活できる支援が必要である。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 地域の高齢化と人口減少、農地・山林の荒廃、空き家の増加、墓地放棄、町道の未整備等の実態と対策について</p> <p>(2) 農的暮らし(半農半X)の推進など移住施策の取り組みについて</p> <p>(3) 里山の維持・再生にSDGsやカーボンニュートラルの視点を加えた、国・県の環境税活用について</p> | 町長 企画商工課長 防災環境課長 農政課長 都市建設課長 |
| 2. 中学校部活動の今後のあり方について | <p>学校の働き方改革を踏まえた部活動改革が来年度から具体化される。中学校部活動は、生涯スポーツの基礎となるものである。そこで、本町での取り組みを伺う。</p> <p>(1) 部活動改革の全国展開が進む中で、外部コーチなどの指導体制と活動施設、設備の対応について</p> <p>(2) 今回の部活動改革で、諸事情により部活動をやれない子どもが増えることや成長時の運動不足による問題などが生じることが予測される。それらの対応について</p> <p>(3) 学校部活動の地域移行には課題も多い。対応に当たっては、教育委員会が中心となった、文化協会や体育協会、PTAなどと協議する場の設定について</p> | 教育長 教育課長 生涯学習課長 |



令和4年第3回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 8 番

令和4年 5月26日 午前10時54分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和4年 5月26日

質問者 11 番議員 関根 信次

石川町議会議長 草野 伝明 殿

| 件 名 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 を 求 め る 者 |
|----------------------|--|---------------|
| 1. 生活困窮世帯に対する支援について | コロナ禍や物価の高騰により、特に生活困窮世帯の生活はひっ迫していることが考えられる。 そこで、次の点について伺う。 (1) 生活困窮世帯の把握について (2) 本町における生活困窮世帯への支援策について (3) 庁内における支援の連携について (4) 生活困窮世帯や生活保護世帯に対する相談体制について | 町長 保健福祉課長 |
| 2. 元気高齢者を増やす取り組みについて | 本町の高齢化率は、令和4年4月末日現在で38.5%と急速に高齢化が進んでいる中で、「元気高齢者」を増やしていく取り組みは重要と考える。そこで、次の点について伺う。 (1) 「元気高齢者」を増やしていく取り組みについて (2) 各地区の高齢者地域サロンの現状と課題について (3) 高齢者地域サロン運営の充実を図るため、町が考える支援策について | 町長 保健福祉課長 |